

オンラインショッピングの注意点

一般の買い物はお店を訪れ、商品と売り手と対面して購入しますがホームページを見ての購入はそれらが無いので相手を信用するしかありません。そこで信用するための要件を以下に説明します。

1. 店の基本事項の確認
店名、経営主体、住所、電話番号など メールアドレスだけは要注意
2. サービスレベルの確認
最初の購入の前に商品について質問をする。回答のスピードで判断する。
少なくとも半日以内で回答がある。回答メールに上記1の記載があること。
3. 商品の返品、交換について
商品は写真でしか判断できません。素材がなんであるか、サイズなど必要事項が記載されていること。中古品の場合はキズや色あせ、汚れの程度、パソコンなどの場合は付属品、バックアップ CD、取扱説明書、包装箱などがどこまで揃っているか。商品が到着してから返品ができるか、交換可能かそれらの条件(日数、送料、無料?、手数料など)
4. 代金の支払い方法
商品を確認して代金を配達者に支払うのが理想的ですが、相手もこちらをどこまで信用するかの問題もあり、先払いが条件の時もあります。その時は現金を直に相手に送るのではなく証拠が残る銀行などの口座に振り込む。
商品代のほか送料はどうか相手負担か購入者負担か。輸送中の破損は、保険はなど高価なものほど慎重に。鮮度が命の商品の場合の条件。
5. セキュリティ、個人情報保護についての記述があるか
6. 有名店の名前での詐欺に注意。よく似たデザインだが振込先が違うなど。
7. 売買の契約の確認
注文すれば先方から確認のメールが有り、双方で確認して契約成立が普通です。確認のないまま突然品物が届くのは要注意です。